

ひとひと 女と男いきいきネット

ひとひと
女と男いきいきネットワーク久喜・通信 第19号 2013, 6, 28 発行

女と男いきいきネット10年目を迎えて

最も活かされていない女性の人材

代表 金持 睦子



四月十九日、「成長戦略スピーチ」のなかで、安倍首相は、いま最も活かされていない人材は女性であると語り、女性を活用することが成長戦略の中核であるとしています。具体策として、①全上場企業で役員に女性を一人登用することを経済三

業には株式会社登録取り消しという厳しい罰則がいた会社法を定めています。育児休暇については、両親合わせて三年間の取得が可能を制度があります。

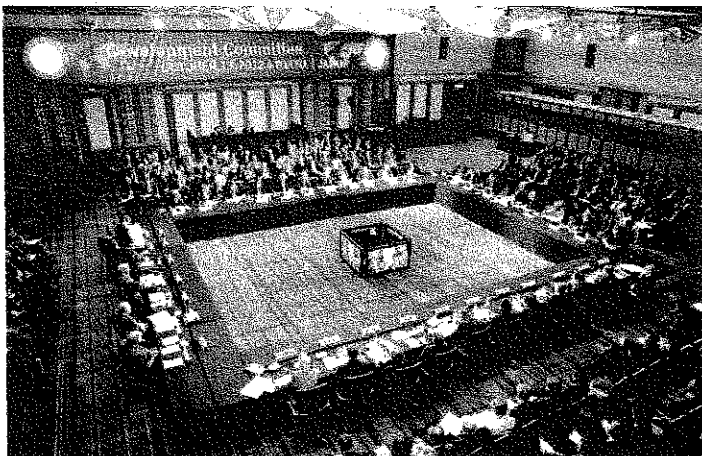
団体に要請したこと、②「待機児童解消加速プラン」を今年度から実施すること、③自主的に育児休業の期間を二年とするように経済三団体に要請したことなどを挙げました。①の程度期待できるものなのか分かりませんが、経済界にお願いするだけではなく、国の政策として取り組まなければ実現しないのではないのでしょうか。

研修旅行でノルウエーを訪れたとき、北極圏に位置するトロムソ大学で女性学センターの事務局長にお話を伺いました。ノルウエーの女性は、世界一の良母と言われ、一番長く母乳を与えるのだそうです。その様子をバックグラウンドがある中で充分な育児手当が支給されることもあり、女性性はホームオフィスやパートを選択する傾向があり、離婚率50%のノルウエーで年金は大切なのに、年金額に男性と差があると憂慮していました。そのことをハニートラップ(甘い罠)と言っていました。

ノルウエーでは、取締役会の構成を男女ともに四割に割り当て、違反企

業には株式会社会登録取り消しとい

かれています。日本の女性にとっては羨ましい様ですが、政策の充実とともに、男女共同参画に対する社会的認識が大切なのではないかと思いました。昨年東京で開催されたIMF総会で「女性日本を救えるか?」と題したレポートが提出されて話題になりました。ラガルド専務理事もIMFの調査に関連して、保育サービスの充実とともに、女性の仕事が出来るという日本社会の「文化的容認」があれば女性日本を救えるか?と述べています。



昨年のIMF総会

女と男いきいきネットワーク久喜では男女共同参画社会の形成を目指して会員相互の交流・情報交換・学習などを中心とした活動を行っています。ネットワークも一〇年目に入りましたが、女も男もいきいきと生きる事が出来る豊かな地域社会づくりのために、これからも息の長い活動を続けていきたいと思えます。

女と男いきいきネットワーク久喜
第十回総会記念コンサート

おしどりフォークデュオ

久喜視聴覚室において第十回総会が行われました。今年も第十回という区切りの年を記念し、明るく楽しい企画を...という事で、総会終了後、おしどりフォークデュオ「ジャスティス」のお二人をお招きしてコンサートを開催致しました。

ご主人のギターと優しく甘い声、奥様の低音ながらも優しく甘い声、そしてオリジナルのゆったりとしたメロディで優しい歌詞の曲やテンポのいいリズムミカルでコミカルな歌詞の曲に、会場が暖かい雰囲気になりました。



聞き入っていました。

約四十分という短い時間ではありましたが、楽しいトークも交えながら、「千の風」「きつね」「ワインより甘いくちづけ」など、九曲を奏つて頂き総会記念にびつたりの楽しいコンサートになりました。(まどめ・遠藤 志)

「ジャスティス プロフィール」

久喜市在住のご夫婦。構成はボーカル2、ギター1の二人。アメリカのフォークソンググループであるピーター、ポール＆マリーの歌を日本語に訳した歌、自分たちのオリジナルを主なレパートリーとしている。労音コンサート、各種イベント、平和コンサートへの出演を重ねて現在に至る。

生まれてきたあなたへ



作詞 周防幹雄 作曲 周防幹雄・わか

あなたが生まれてきたこの世界は
喜びや悲しみがいっぱいあります
でも あなたはこの世界で精一杯
生きて行かなければなりません
喜びは喜びとして素直に表してください
悲しみは悲しみとして素直に受け止めてください
そして いつも自然とともにあゆんでほしい

あなたのママとパパの言うことは
心を開いて聞いてください
そして オババとオジジの言うことも
心を開いて聞いてください
なぜなら ママとパパは永く生きてきたのだから
オババとオジジも更に永く生きてきたのだから
そして あなたもやがてママとオババになる
そして いつも自然とともにあゆんでほしい

H25 年度 女と男いきいきネットワーク 構成団体			
1	ABC 工房	12	NPO法人子育てステーションたんぽぽ
2	エムツー	13	女性問題学習グループ なの花会
3	久喜おやこげきじょう	14	詩吟教室学心会
4	久喜きょういくを考 える会	15	新日本婦人の会久喜支 部
5	久喜市くらしの会	16	杉の子会
6	久喜市商工会女性部	17	ネットワーク 子どもがまんなか久喜
7	久喜市舞踊協会	18	NPO法人ハローハン ディキャップ・タイム
8	久喜地区更生保護女性 久喜部会	19	言語交流研究所ヒッポ ファミリークラブ
9	久喜地区婦人会	20	ラタン恵
10	グループ・フォー	21	個人会員 6名
11	コスモスライブラリ ー		

団体紹介

「やっぱり婦人会、今こそ婦人会」

久喜市久喜婦人会連合会

会長 野矢 良子

久喜婦人会の活動組織は、久喜地区・清久地区・太田地区の組織でそれぞれ地域ごとに活動を行っています。

婦人会は、文部科学省の社会教育外部団体として位置づけられ、現在では47都道府県に組織されています。現在、久喜の会員は五八〇名で組織されていますが、久喜町時代から今年で67年目の総会がすぎました。長い歴史のなかで、婦人会活動を続けています。

現在は、活動の様子も変革し、時代にあった女性団体になりました。年齢も重ね、自分たちの楽しみや、いきいきサロンを開設し月一回七〇歳以上の方々と食事をしたり、クラブ活動の踊り等の地域に根差した活動を通して、これからの女性の生き方は「やっぱり婦人会、今こそ婦人会」が今年のテ

ーマになりました。このテーマは、全国婦人会連合会の柿沼トミ子さん(旧大利根町町長)から、これからの女性の生き方としてご指導を戴いたものです。これからも、私たちの活動を通して婦人会をしつかり盛り上げていきたいと思えます。



◆婦人会の目的◆本会は、男女平等の推進、青少年の健全育成、家庭生活並びに社会生活の刷新、高齢化社会への対応、地域の福祉増進、世界平和の確立などの実現につとめることを目的とする。

「女性の視点を活かした経営をめざして」

久喜市商工会女性部

部長 西谷 春美

商工会とは、「商工会法」により県知事の許可を得て設立されている特別認可法人で、商工会の地域内において営業する高工業者の自主的な組織です。その商工会の内部組織として、商工会女性部は位置づけられ、高工業事業の実践的活動体として活躍しています。

私たち商工会女性部は、文化的で豊かな地域づくりと自らの企業繁栄のために、商工会の事業を積極的に推進するとともに、高工業に携わる女性としての経営知識・教養を深め、社会一般の福祉増進に寄与することを目的に活動を展開しております。

《活動内容例》

- * 講習会・研修会の開催
- * イベント参加(市民まつり・くき市等)

- * 駅前清掃・一斉美化清掃活動

- * 福祉施設等へのタオル贈呈
- * 献血活動
- * 広報「なでしこ」発行等

久喜市商工会

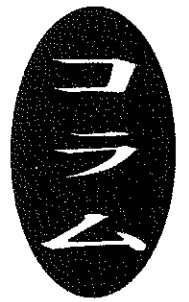
あなたのHappyがぎゅと見つかる街



福祉施設等へのタオル寄贈

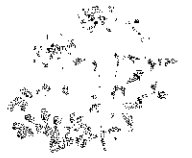


駅前清掃活動



「草の花」

金田 裕美



一人暮らしの母が、不安を訴えるようになり、私は実家と自宅を行ったり来たりしています。実家のまわりは、どんどん草が生え茂っています。私は畑の仕事も草取りも好きですが、それでも草たちの勢いはすごいのです。すると近所の方が親切心で、知らない間に農薬をまいていってしまうのです。

そんな折、本屋さんで目に飛びこんできたのは、次の本です。『自然農で野菜づくり』（川口由一さん監修・学研）、『これならできる自然菜園』（竹内孝功さん著・農文協）。

本の帯には「お金をかけず、労力もかけない、すべての生物にやさしい」「無農薬で肥料も入れず耕さない（土を裸にしない）畑で自然に育つ」と。草や虫を敵にしな

美味しいと書いてあります。

耕さなくてもいい?! そんなうまい話があるのかしらと思いつつも、私みたいなおばあちゃんでも出来るかもしれないと、明るいきざしが見えてきました。

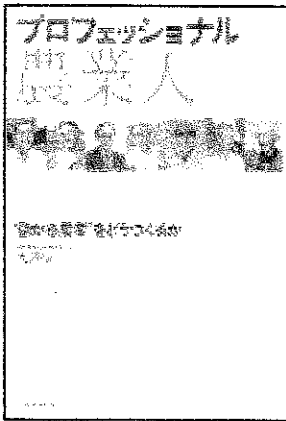
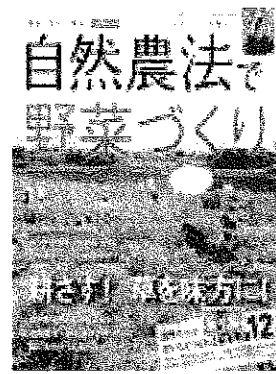
それからもう一冊、『プロフェッショナル農業者』（大澤信一さん著・東洋経済新報社）では、田んぼを全く耕さずに収穫後は田んぼに水を張っておく「冬期湛水不耕起移植栽培」の米づくりが紹介されています。一石九鳥の米づくりに、興味津々です。

自然菜園では、野菜だけでなく草やいろいろな生き物たちが、共存しあいながら、みんなよりよく生きようと根を張り、土を育てながら育つそうです。それは、私たちの子育てや人育ちと同じだと思います。

人の暮らし方から招いている環境・資源・エネルギー・ゴミ・食の安全性・自給率などの問題を根底から解決してくれるのが、自然農の栽培法かもしれません。何か問題につきあたった時、既存のやり方や考え方にとらわれず

ぎずに、梓をはずして考えてみることにしたいです。

今では草を見るまなざしが変わり、この草はどういう役割や仕事でここに生えてきたのだろうか、考えるようになりました。



Witu You さいたま から

「こんな演劇見たことない!

演劇で男女共同参画」

7月21日(日)13:30~15:30

若い人たちの就職活動の大変さや将来への不安、子育ての困難、親世代への憧れととまどいなど、演劇を通して考えてみませんか? 見るだけOK、意見を言うもOK、演劇に飛び入り参加もOK。 <入場無料>

編集後記

昨年十二月に公表された内閣府の「男女共同参画社会に関する世論調査」を見ると、「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」との考え方に賛成する人は全体で51・6%。09年の前回調査から10・3ポイント増えた。専門主婦志向の背景には、若者の就職難や女性にとって仕事と育児の両立が難しい社会状況があるのだろう。「女と男いきいきネットワーク久喜」が誕生して一〇年。まだまだ私たちの役割は大きい。頑張りましょう! (広報部)

発行

女と男いきいきネットワーク久喜

【連絡先】久喜市本町三二一四二六

倉持睦子 028-234-4645